



JS労と共に闘うぞ！ 第40回臨時大会開催

JR東海労は12月14日、名古屋市で第40回臨時大会を開催しました。

淵上委員長は、挨拶で「JS労（JRサービック労働組合）の結成は私たちの闘いの前進である。今後更にJR東海労の組織展望の闘いを具体的に進めていくために、組織拡大の前進と労連として連帯した闘いを進めていく。全組合員が力を合わせていこう」と訴えました。

来賓として、JR総連より、山口委員長、熊谷書記長、伊藤広報部長が出席しました。山口委員長は「JS労をより良い労働組合にしていくために共にがんばろう」と挨拶しました。

質疑では、全代議員からJS労の仲間と共に組織展望を切り拓くための闘いや決意が語られました。また、今大会でJR東海労働組合連合会（JR東海労連）を結成するための規約改正を全体で確認しました。

本橋書記長は、総括答弁で「JR東海労連結成大会は、JS労の仲間と調整し2024年の早い時期に行う。JS労の仲間と連帯し、JR東海労の未来を切り拓こう」と訴えました。議事の確認後、JS労柳楽委員長より連帯の挨拶を受け、淵上委員長の団結ガンバローで大会は成功裡に終了しました。

